

# 宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第33週の発生動向

### 全数報告の感染症 (33週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症：報告なし。2類感染症：結核4例。3類感染症：報告なし。4類感染症：報告なし。  
5類感染症：報告なし。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	40歳代	女	無症状病原体保有者	-
			70歳代	男	無症状病原体保有者	-
		都城	70歳代	男	肺結核	咳、痰、発熱、全身倦怠感
			70歳代	男	肺結核	咳、痰、発熱

### 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は584人(定点当たり18.5)で、前週比102%とほぼ横ばいであった。前週に比べ増加した主な疾患は感染性胃腸炎と水痘で、減少した主な疾患は咽頭結膜熱とヘルパンギーナであった。

#### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

##### 【流行性耳下腺炎】

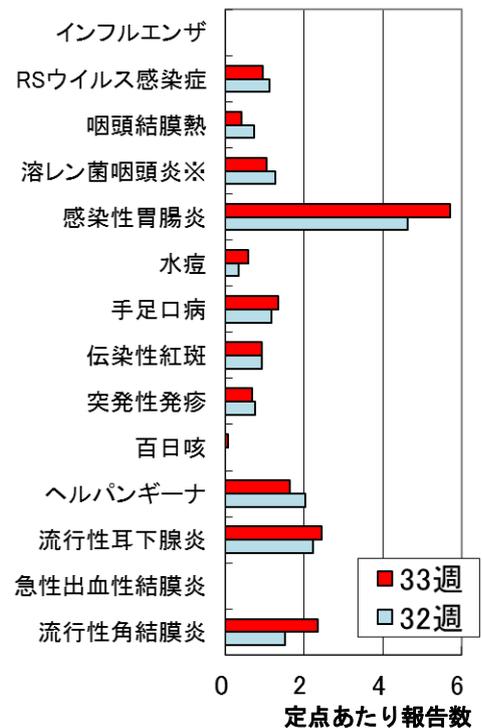
報告数は88人(2.4)で、前週比110%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(0.75)の約3.2倍であった。日向(7.5)、高千穂(7.0)、延岡(3.5)保健所からの報告が多く、年齢別は4~6歳が全体の約6割を占めた。

##### 【伝染性紅斑】

報告数は33人(0.92)で、前週比100%と横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値\*(0.35)の約2.6倍であった。日南(2.7)、高鍋(2.5)、小林(1.3)保健所からの報告が多く、年齢別は3~5歳が全体の約6割を占めた。

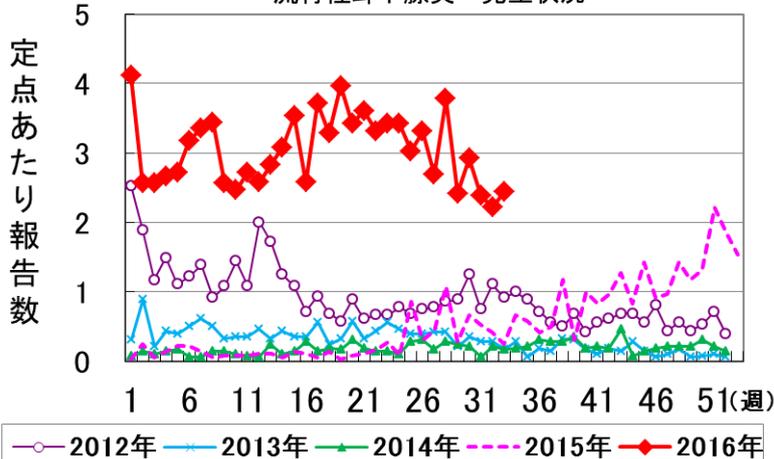
\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値

《前週との比較》

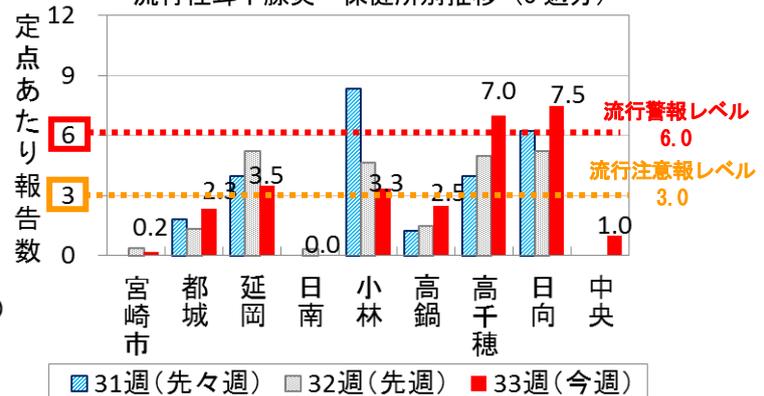


※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

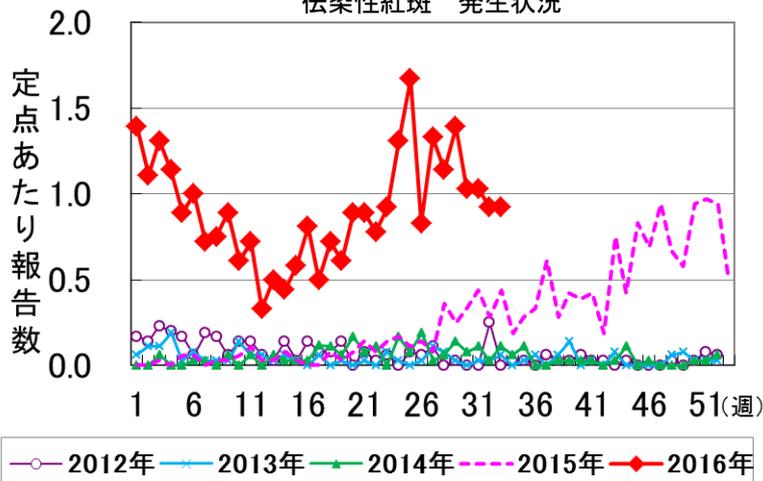
流行性耳下腺炎 発生状況



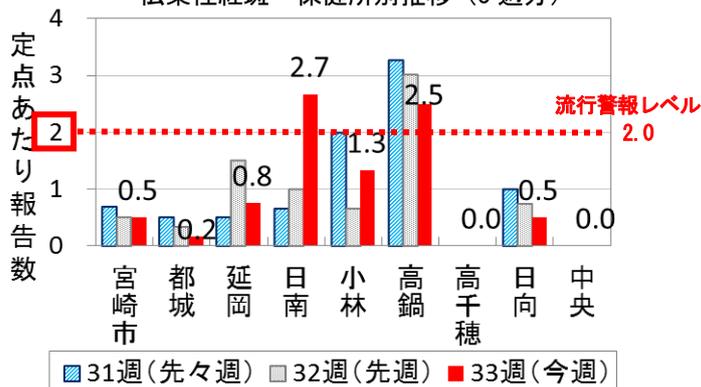
流行性耳下腺炎 保健所別推移 (3週分)



伝染性紅斑 発生状況



伝染性紅斑 保健所別推移 (3週分)



★基幹定点からの報告★

○マイコプラズマ肺炎：高鍋(2例)、日南(1例)保健所から報告があった。0～4歳が1例、5～9歳が2例であった。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	流行性耳下腺炎(3.5)
日南	伝染性紅斑(2.7)
小林	流行性耳下腺炎(3.3)
高鍋	伝染性紅斑(2.5)
高千穂	流行性耳下腺炎(7.0)
日向	流行性耳下腺炎(7.5)
中央	咽頭結膜熱(3.0)

\* 流行警報レベル開始基準値 \*

- ・咽頭結膜熱(3.0)
- ・伝染性紅斑(2.0)
- ・流行性耳下腺炎(6.0)

\* 流行注意報レベル基準値 \*

- ・流行性耳下腺炎(3.0)

🇯🇵 全国 2016 年第 32 週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (全国第 32 週)

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	321 例				
3類感染症	細菌性赤痢	4 例	腸管出血性大腸菌感染症	142 例		
4類感染症	E型肝炎	10 例	A型肝炎	1 例	エキノкокクス症	1 例
	ダニ媒介脳炎	1 例	チクングニア熱	1 例	デング熱	4 例
	日本紅斑熱	5 例	ボツリヌス症	1 例	ライム病	1 例
	レジオネラ症	23 例				
5類感染症	アメーバ赤痢	12 例	ウイルス性肝炎	1 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	19 例
	急性脳炎	9 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	5 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3 例
	後天性免疫不全症候群	14 例	ジアルジア症	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	19 例	水痘(入院例)	1 例	梅毒	49 例
	播種性クリプトコックス症	2 例	破傷風	1 例	麻しん	1 例

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 80%と減少した。前週と比較して増加した主な疾患はインフルエンザであった。減少した主な疾患は感染性胃腸炎とヘルパンギーナであった。

流行性耳下腺炎の報告数は 3,202 人(1.1)で前週比 90%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値\*(0.45)の約 2.3 倍であった。熊本県(2.4)、富山県、鹿児島県(各 2.3)からの報告が多く、年齢別では 4～6 歳が全体の約半数を占めた。

マイコプラズマ肺炎の報告数は 436 人(0.93)で前週比 100%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値\*(0.56)の約 1.7 倍であった。福岡県(2.8)、岐阜県(2.6)、香川県(2.0)からの報告が多く、年齢別では 10 歳未満が全体の約 7 割を占めた。 \* 過去 5 年間の当該週、前週、後週(計 15 週)の平均値

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2016年 第33週(8月15日～8月21日)

疾病名		第32週	第33週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	40	34	15	4	8	2		1		4	
	定点あたり	1.11	0.94	1.50	0.67	2.00	0.67	0.00	0.25	0.00	1.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	26	15	2	2	4	1	2			1	3
	定点あたり	0.72	0.42	0.20	0.33	1.00	0.33	0.67	0.00	0.00	0.25	3.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	46	38	7	7	12	4	3	1	2	1	1
	定点あたり	1.28	1.06	0.70	1.17	3.00	1.33	1.00	0.25	2.00	0.25	1.00
感染性胃腸炎	報告数	167	205	34	44	6	25	36	20	9	25	6
	定点あたり	4.64	5.69	3.40	7.33	1.50	8.33	12.00	5.00	9.00	6.25	6.00
水痘	報告数	12	21	4	4	2	1	3	6		1	
	定点あたり	0.33	0.58	0.40	0.67	0.50	0.33	1.00	1.50	0.00	0.25	0.00
手足口病	報告数	42	48	9	4	12		2	1	1	19	
	定点あたり	1.17	1.33	0.90	0.67	3.00	0.00	0.67	0.25	1.00	4.75	0.00
伝染性紅斑	報告数	33	33	5	1	3	8	4	10		2	
	定点あたり	0.92	0.92	0.50	0.17	0.75	2.67	1.33	2.50	0.00	0.50	0.00
突発性発しん	報告数	27	24	8	1	4	3		7		1	
	定点あたり	0.75	0.67	0.80	0.17	1.00	1.00	0.00	1.75	0.00	0.25	0.00
百日咳	報告数		2		2							
	定点あたり	0.00	0.06	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	73	59	9	7	15	4	5	2		16	1
	定点あたり	2.03	1.64	0.90	1.17	3.75	1.33	1.67	0.50	0.00	4.00	1.00
流行性耳下腺炎	報告数	80	88	2	14	14		10	10	7	30	1
	定点あたり	2.22	2.44	0.20	2.33	3.50	0.00	3.33	2.50	7.00	7.50	1.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	9	14	12	2							
	定点あたり	1.50	2.33	4.00	1.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数	10	3				1		2			
	定点あたり	1.43	0.43	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	2.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数  
下段:定点あたり報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2016年第1週～33週)

2類感染症	結核	131例(4)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	10例				
4類感染症	E型肝炎	2例	A型肝炎	3例	重症熱性血小板減少症候群	6例
	つつが虫病	6例	日本紅斑熱	3例	レジオネラ症	1例
5類感染症	アメーバ赤痢	11例	ウイルス性肝炎	2例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	3例
	急性脳炎	8例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例
	後天性免疫不全症候群	4例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3例	侵襲性肺炎球菌感染症	5例
	水痘(入院例)	1例	梅毒	5例	播種性クリプトコックス症	3例
	破傷風	1例				

( )内は今週届出分、再掲